

サクラ



高さ

3 ~ 20 m

分布

日本全土

花期

春

春、^{うすももいろ}薄桃色の花をえだいっぱい^{しゅるい}にさかせ、たくさんの人が花見を楽しみます。いろいろな種類があり、日本を代表する花として「^{こっか}国花」にもなっています。

アブラナ



高さ

80～120cm

原産地

ヨーロッパ

花期

春

^{たね}種から油がとれるので「アブラナ」といいます。平安時代に日本に入ってきたといわれています。アブラナ科の花をふつう「ナノハナ」といい、春、黄色い4枚の花びらをもつ花をたくさんさかせます。

チューリップ



高さ

30～50cm

原産地

中央アジア

花期

春

春の花だんをいろいろだいひょうてき代表的な花です。まへの年の秋に球根を植えると、つぎの年の春には花がさきます。花には赤や黄色，白などいろいろな色があります。

セイヨウタンポポ



高さ

10～30cm

原産地

ヨーロッパ

花期

春～夏

明治時代^{めいじ}に外国から日本に入ってきたタンポポです。日本にはもとも^{べつしゅるい}と別の種類のタンポポがはえていましたが、今では町の中のタンポポはほとんどのセイヨウタンポポにかわってしまいました。

ナズナ



高さ

10～40cm

分布

北海道～九州

花期

春

三角形の実が三味線^{しやみせん}のバチの形ににていることから「ペンペンサ」
ともいいます。道ばたやあき地などによくはえています。くきをま
わすと実がぶつかりあう音が「シャラシャラ」とします。

カラスノエンドウ



せいしつ

ツル性

分布

本州～沖縄(おきなわ)

花期

春

春，日あたりのよい野原や畑，道ばたなどでよく見られるツル性^{せい}の草で，まきひげをのばしてさかんに広がります。夏に実がじゅくすとまっ黒くなるので「カラスノエンドウ」といいます。

シロツメグサ



高さ

10～20cm

原産地

ヨーロッパ

花期

春～夏

ヨーロッパから牧草^{ぼくそう}として日本にはいつてきましたが、今では道ばたや畑、あき地などいろいろなところにはえています。「クローバー」
ともいい、ふつう葉は3枚^{まい}ですがときどき4枚^{まい}のものがあります。

ハルジオン



高さ

50～60cm

原産地

北アメリカ

花期

春

大正時代に北アメリカからはいつてきた植物で、今では野原や空き地などいろいろなところにはえています。まださいていない「つぼみ」は下をむくせいしつがあり、しおれているわけではありません。

ノアザミ



高さ

60～100cm

分布

本州～九州

花期

春～夏

春，野原やあぜ道にさいているアザミです。花の下の部分がベタベタしています。アザミにはいろいろな種類しゅるいがありますが，春からさくアザミはこの「ノアザミ」だけです。

カタバミ



高さ

5～15cm

分布

日本全土

花期

春～夏

道ばたや野原，空き地，畑などいろいろなところにはえています。
とてもじょうぶな草で，くきを横にのばしてさかんに広がります。
「ヤマトシジミ」というチョウのようちゅうはこの草を食べてそだちます。

サクラの木の観察

サクラの木を4月と5月に^{かんさつ}観察し，そのようすをスケッチする。
そのとき，気づいたことを書く。

1 花や葉のようすはどうか。

- 花の形
- 花のつき方
- 葉の色

2 1本のえだにしるしをつけて，それが どのようにかわっていくか。

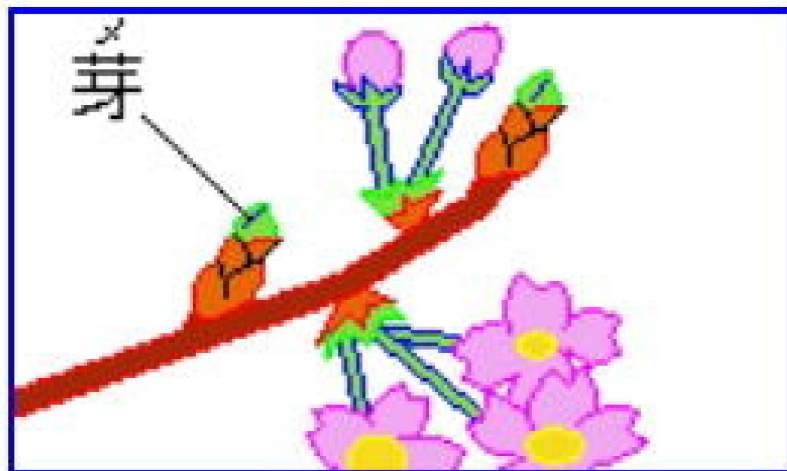
- えだののび方
- えだの色

3 ^{かんさつ}観察したときの天気，空気の温度はどうか。



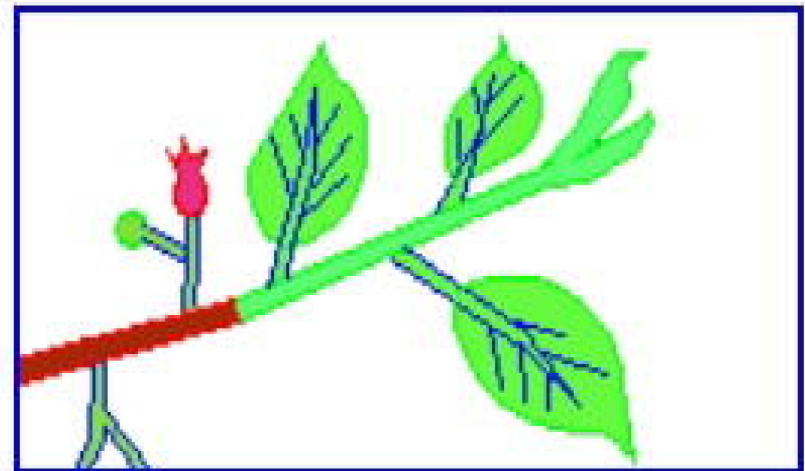
サクラの木の観察のけっか

4月9日 晴れ 16°C



花がたくさんさいている。
えだの先のほうに、芽^めが出て
いる。

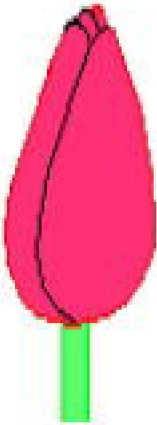
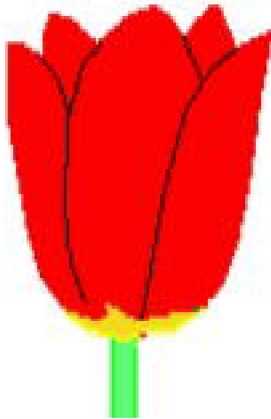
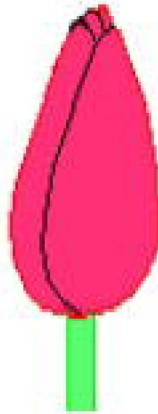
5月2日 晴れ 17°C



花びらがちって、葉が出た
り、小さな実のようなものがで
きたりしている。えだは先のほう
がのびていて、色はうすい。
緑になっている。

チューリップの花の観察1

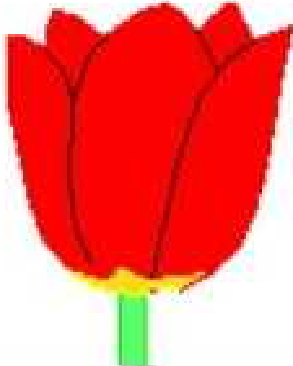
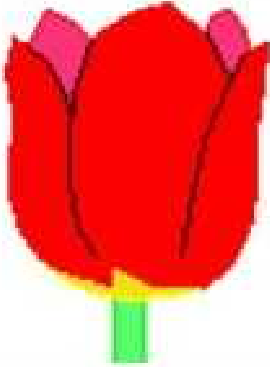
チューリップの花は1日のうちの、いつごろ開いているのかな？

4月6日 晴れ		
午前9時	正午	午後4時
		

チューリップの花が開いているのは、昼ごろです。

チューリップの花の観察2

天気がくもりのときや雨のとき，花は開いているのかな？

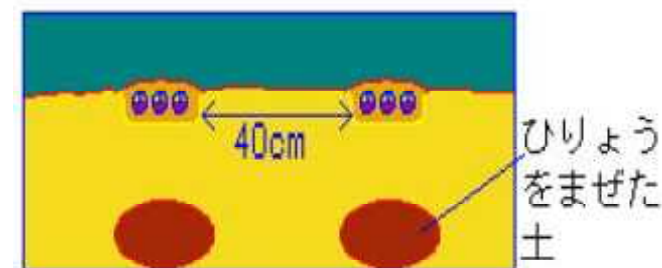
4月6日 晴れ	4月9日 雨
正午	正午
	

晴れの日と雨の日とでは，晴れの日の方が花が開いているといえます。

ヘチマの育て方

ヘチマのたねをまこう。

- 1 土を深くたがやし，ひりょうをまぜた土を入れ，その上に土をかぶせる。
- 2 たねを，右の図のようにまく。
- 3 育ってきたら，ささえをする。



池のコイやツバメの観察

ツバメ



冬の間には見られなかったが、春にすがたをあらわし、のき下にすをつくっている。

池のコイ



冬の間は動きがおとなしかったが、春になってから活発に動き回っている。

昆虫の観察

1日の間に花だんにくるこん虫のようすを調べよう。

4月20日 晴れ		
午前8時 15℃	正午 22℃	午後4時 17℃
 こん虫は見つからなかった。	 チョウとハナアブがとんできて、さかんにみつをすっていた。	 ハナアブがきていた。

春の植物・動物の観察

- ◆ 春に花がさくサクラは，花びらがちったあとは，葉が出たり，小さな実のようなものができたりしている。
- ◆ 春のタンポポは，冬にくらべると葉が大きくそして多くなり，くきが長くのびて，花がさいている。
- ◆ 池のコイは，冬の間は動きがおとなしかったが，春になってから活発に動き回っている。
- ◆ ツバメは，冬の間には見られなかったが，春にすがたをあらわし，のき下にすをつくっている。

